

令和2年度大和市文化芸術顕彰受賞者

「大和市文化芸術顕彰」は、平成21年12月に制定した大和市文化芸術振興条例に基づき実施しているものです。毎年市内を中心に優れた創造活動を行っている芸術家や、大和の文化芸術の発展に貢献された人を対象に表彰を行っています。

文化芸術賞

二見 一幸 さん (ダンサー・振付家)



振付家を目指し、舞踊家庄司裕に師事。埼玉国際創作コンクール大賞をはじめ、こうべ全国洋舞踊コンクール、東京新聞全国舞踊コンクール創作などで1位を獲得。その後、文化庁芸術家在外研修員として2年間フランス研修へ出向くなど、精力的に創作活動を行う。市内で、コンテンポラリーダンスの「La Danse Compagnie Kaleidoscope (ダンスカンパニー カレイド スコープ)」を主宰し、数々の公演を企画。2019年には、シリウス開館3周年イベントのオープニングセレモニーに、平成30年度文化芸術賞を受賞した佐藤和彦氏と共演するなど、市内を中心に活動を行う。

文化芸術振興賞

市民劇団 演劇やまと塾 (文化芸術団体：演劇)



文化庁の「文化芸術による創造のまち支援事業」を活用し、平成17年7月に塾生を公募して立ち上がった劇団。平成18年8月の公演をもって解散する予定だったが、演劇を続けたいという有志が集まり、市民団体として活動を継続し、毎年公演を続けている。地域に根付いた市民劇団として市内の演劇文化を牽引するとともに、本市を題材としたオリジナルの演劇を披露することにより、文化芸術を通じた市のPRにも多大に貢献している。

文化芸術未来賞

白鳥 永夏 さん (作家)



市内在住の作家。立正大学大学院文学研究科国文学専攻博士課程修了後、フランス遊学を経て、作家として活動を始める。平成27年発刊『夏の日』が「秋田県能代市教育委員会推薦図書(中学生向け)」に、平成28年発刊『ゴムの木とクジラ』が「神奈川県優良図書(中学生以上対象)」に選ばれる。また、平成29年発刊『ぜいたくなあさ』が「日本子どもの本研究会」の選定図書(小学生上級から)、「神奈川県優良図書(中学生以上)」に、平成30年発刊『まどろむ、わたしたち』が「全国学校図書館協議会」の選定図書、「神奈川県優良図書(中学生以上)」に選ばれ、新たなジャンルを開拓する作家として今後の活躍が期待される。



もとやま まさこ さん (イラストレーター)

市内出身のイラストレーター。朝日小学生新聞の小説シリーズ「言葉屋」の挿絵のほか、食品パッケージやショップカード等の商業デザイン、保育園のイメージ絵本の制作まで幅広く活動し、イラストレーターとして将来の活躍が期待される。市内在住の作家・白鳥永夏氏の作品のイラストを手掛け、絵本を共同制作しているほか、シリウス広報誌の表紙を一年間手掛けるなど、本市とも深く関わっている。